

令和7年度 6月補正予算の主な内容

医療費助成オンライン資格確認化システム改修事業（補助率：国1／2）【3,971千円】

本市において、延岡市医師会、延岡市歯科医師会、延岡市薬剤師会とも協議の上、国が令和8年度からの全国的な運用を目指している**マイナンバーカード**を活用した**医療費助成のオンライン資格確認**について、先行実施する自治体に対して交付される国の補助金を活用して必要なシステム改修を行う。

<対象となる制度>

- ・ 自立支援医療（更生医療）制度
- ・ 重度心身障がい者医療費助成制度
- ・ 子ども医療費助成制度
- ・ 自立支援医療（育成医療）制度
- ・ 療養介護医療制度
- ・ ひとり親家庭等医療費助成制度

医療費助成オンライン資格確認化システム改修事業

現状（導入前）

<医療機関>

- ①保険証と紙の受給資格証を窓口で確認
- ②窓口職員が目視で資格情報を確認し、システムに資格情報を手入力

<患者（市民）>

- ①保険証と紙の受給資格証を窓口で提示

今後（導入後）

<医療機関>

- ①窓口で設置したマイナンバーカード読み取り機において情報を取得するのみ
※保険証情報、資格情報を一度に取得し、システムには自動入力 → 実作業が0になる

<患者（市民）>

- ①窓口で設置したマイナンバーカード読み取り機にかざすのみ（紙の受給資格証の提示は必要なくなる）

導入メリット

医療機関

資格証の有効期限の確認や資格情報の記録に係る事務の省力化及び事務コストの削減

市民（患者）

紙の資格証を持参する必要がなく、マイナンバーカード1枚で受診が可能

自治体

資格証の発行や医療機関からの資格情報に係る問い合わせ対応の省力化

